



「森林の多面的機能」
森林が担う機能は実にさまざま。これらは、お金をかければ手に入るものではなく、森林は一朝一夕で育まれるものでもない

【乙女の滝】白笹山から流れる沢名川にある幅約5メートル、落差10数メートルの滝。清らかな水ときれいな空気に包まれて、心も体もリフレッシュしたいときにおすすめの場所



生活を潤す源として——
水

▼水の供給に約6割が満足
【施策に対する市民アンケート結果】
令和元年1月に実施した市民アンケートでは、水の供給に関する満足度が上位1位の結果に

順位	基本施策	満足度割合 [%]
1	安全で安心な水道サービス	57.4
2	循環型社会の構築	47.2
3	健康づくりの推進	46.0
3	持続的・効果的な下水処理サービス	46.0
5	自然環境保全	39.4

▼水の供給の裏側
【鳥野目浄水場】
水源から集められた水は、浄水場で適正に処理し、各家庭に供給される



本市はそれらの川の上流部に位置するため、いずれの川も透明度が高く、乙女の滝(写真)などの観光名所を生み出しました。このようなきれいな水源から供給される水は、市民から一定の満足度(左表)得ているほど。水は各家庭に供給されるほか、農業・工業・商業をはじめとした各産業の活動にも欠かせないものとなります。私たちの身近にある水は、森林で生まれるのです。

生活に必要な水、森林はその源です。雨や雪として山林に降り注いだ水は、森林に蓄えられるとともに土壌を介して浄化されます。土から染み出した水は川となり、那須野が原の大地を、そして私たちの生活を潤します。
その昔、水に乏しかった那須野が原ですが、那珂川や箒川をはじめ、水源となる川は身近にありました。

山から家へ 生活を潤す自然のダム

第一章
恩恵
開拓の歴史を持ち、水とつながりの深い那須塩原。この地を潤してきた水は、森林によって生まれ、川となって地域をめぐり、そして家庭に供給される。水だけでなく、森林と人間生活のつながりは実にさまざま。森林がもたらす恩恵を考えよう。



水源

物質生産

生物多様性

景観・環境形成

防災

脱炭素

特集
もり
森林

国土面積の約7割が森林である森林大国・日本。中でも本市は、日光国立公園を有する自然豊かな地方都市です。森林は、水を蓄え浄化する機能、多種多様な生物の住処となり生態系を保全する機能、生活に必須な木材などの素材を生む機能、二酸化炭素を吸収する機能、景観・空間を形成する機能、国土・土壌を保全する機能など、多面的な機能を有し、私たちの生活にさまざまな恩恵をもたらしています。
私たちの生活になくしてはならない資源ですが、今と昔では、森林を取り巻く情勢が大きく変化しています。輸入木材の台頭、国内林業の衰退、コロナ禍、そしてここ最近話題となっているウッドショック……。世界的に森林の減少に伴う環境破壊が問題視される中、国内・市内の森林はどのような状況にあるのか、今回の特集では、森林の今を伝えます。